

様式第 1 号

会 議 録

会 議 の 名 称	令和 8 年度第 1 回所沢市男女共同参画審議会
開 催 日 時	令和 8 年 8 月 5 日(水) 午後 2 時 0 0 分から午後 3 時 1 5 分まで
開 催 場 所	所沢市市役所 6 0 4 会議室
出席者の氏名	別紙のとおり
欠席者の氏名	
議 題	1 議事 (1) 令和 7 年度男女共同参画推進事業報告について (2) 令和 8 年度男女共同参画推進事業説明について (3) 市民アンケートの実施について (4) その他
会 議 資 料	資料 1 令和 7 年度男女共同参画推進事業報告 資料 2 令和 8 年度男女共同参画推進事業 資料 3 次期所沢市男女共同参画計画策定に係る視察報告 資料 4 男女共同参画に関する市民アンケート調査(案) 追加資料 男女共同参画に関する市民アンケート調査の概要
担 当 部 課 名	経営企画部企画総務課男女共同参画室 電話 0 4 (2 9 9 8) 9 1 5 0 < 出席者 > 経営企画部 市川部長 経営企画部 並木次長 企画総務課 澤課長 企画総務課男女共同参画室 渡邊室長 松永主査 吉川主任 男女共同参画推進センターふらっと 栗原所長 生井主査

様式第 2 号

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
開 会	
事務局	・ 資料の確認 ・ 会議成立の報告 ・ 新委員、事務局の紹介 ・ 傍聴希望者の確認（傍聴人 1 名）
議事（１）令和 7 年度男女共同参画推進事業報告について	
議長	議事（１）「令和 7 年度男女共同参画推進事業報告」について、事務局から説明願いたい。
事務局	資料 1 に基づき、「令和 7 年度男女共同参画推進事業報告」について説明。 ・ パートナースhip・ファミリーシッp届出制度 ・ 職員・企業への周知啓発事業 ・ 男女共同参画に関する講座の開催及び図書・DVD の貸出し ・ 男女共同参画情報誌発行事業 ・ 配偶者暴力相談支援センター事業 ・ 困難な問題を抱える女性等支援連携会議の設置 ・ 女性の生き方に関する相談事業 ・ デートDV 等に関する情報提供・講座の開催 ・ 男女共同参画審議会の実施 ・ 近隣市との連携
議長	何か意見、質問等はあるか。
委員	これまで設置されてきたDV 被害者支援庁内連携会議と、新たに設置した困難な問題を抱える女性等支援連携会議の違いは何か。個別事案は扱ったか。
事務局	DV 被害者支援庁内連携会議は庁内の関係機関のみで構成していたが、困難な問題を抱える女性等支援連携会議は外部の関係機関を含めたことで、庁内外の関係機関同士が繋がることのできた。また、令和 7 年度は個別事案は扱っていない。
委員	今後も効果的な会議となるよう努めてほしい。
議事（２）令和 8 年度男女共同参画推進事業説明について	
議長	議事（２）「令和 8 年度男女共同参画推進事業説明」について、

	事務局から説明願いたい。
事務局	資料２に基づき、「令和８年度男女共同参画推進事業説明」について説明。 資料３に基づき、「次期所沢市男女共同参画計画策定に係る視察報告」について説明。
議長	何か意見、質問等はあるか。
議長	富山市の講演会とワークショップはそれぞれどのくらいの時間であったか。
事務局	講演会が約４５分、ワークショップが約４５分の計１時間３０分であった。
議長	何か意見、質問等はあるか。
委員	パートナーシップ・ファミリーシップ届出制度が始まって５年目となり届出件数も増えたところで、届出後の満足度や生活する上での困りごとなどを調査すれば、制度の改善に繋がるのではないか。
事務局	届出の際はアンケートをとっており、制度に対してはおおむね満足していただいている。所沢市は県内でも届出数が多く、届出者に所沢市を選んだ理由を伺った際、コミュニティのなかで所沢が住みやすいと聞いて転入したとのことであった。今後も制度の改善に向けて様々な方法を検討していく。
議長	近隣市に比べ、所沢は市外からの転入者が多い。だからこそ届出者へのフォローアップや、当事者を含めた情報交換会などを実施し、他市を牽引するモデルケースとなしてほしい。
議事（３）市民アンケートの実施について	
議長	議事（３）「市民アンケートの実施」について、事務局から説明願いたい。
事務局	資料４及び追加資料に基づき、「市民アンケートの実施」について説明。
議長	何か意見、質問等はあるか。
委員	Ｑ１の選択肢について、学校の教職員の環境は「職場」と「学校教育の場」のどちらにあたるのか。
議長	「学校教育の場」は、生徒の名簿順や制服など、教育を受ける側の環境のことであるが、回答に迷う可能性はある。回答の精度にも影響があるため、注釈の追記や、よりわかりやすい表現への修正を検討してはどうか。
委員	前回のインターネットによる回答率は、SNS等を活用し回答率が上がるとよい。

	Q5の選択肢「保育施設の充実」について、近年子どもの環境は大きく変わっており、子ども食堂や学童など、様々な子どもの居場所がある。「保育施設などの充実」「子どもの居場所の充実」といった選択肢が追加されるとよい。
議長	社会情勢が変化するなかで、選択肢を精査してほしい。
事務局	前回の回答率は、インターネットでの回答を含め 25.8%。515名の回答のうち、約 300 名がインターネットによる回答であった。
委員	今回は SNS の活用はしたか。
事務局	電子申請による回答と郵送による回答を選択可能とし実施したが、電子申請は主に 18 歳～20 代が利用していた。
委員	回収方法等を工夫し、多くの方に回答してもらえよう期待したい。
議長	25.8%という回答率は決して低くはないが、所沢市の取り組みを多くの方に知ってもらえるよう、二次元コード等を活用し、広く店舗に設置するなど、ぜひ回答率を上げる工夫をして実施していただきたい。
委員	Q15について、海外では「ノンバイナリー」や「答えたくない」という選択肢があるのが一般的である。また、本アンケートは外国人住民も対象か。多言語での回答は可能か。
事務局	住民登録から抽出しており、外国人住民も含む。多言語対応はしておらず、今後の課題として認識している。
委員	日本人か外国人かを問う設問はあるか。
事務局	そういった設問は設けていない。
議長	外国人の困りごとなどを調査する目的であれば、少なくとも英語と中国語などの対応ができるとよいが、今年度は設問を固めて日本語で実施し、今後計画的に言語を増やすことも念頭に置くのはよいのではないか。
事務局	多文化共生の視点において、外国人の方の困りごとを市として把握していくことは必要だと認識しているが、本アンケートは男女共同参画に特化したものである。今後、どのような手法をもって把握していくか検討していきたい。
委員	Q7について、男性の家事時間を問う意図は。現代は多くの女性が働いていて家事時間を減らしたいと感じており、洗濯乾燥機や掃除ロボットなども活用しているなかで、男性だけに家事時間を問い、もっと家事をすべきという意図のアンケートとなるのはいかがか。

事務局	Q6の「男性は外で働き、女性は家庭を守るべきである」という考えではなくなってきた世の中で、実際にそれを可視化する意図がある。
議長	フェイスシートにより性別の回答があるため、自身の家事時間を問う設問にすればよいのではないか。
事務局	変更を検討する。
議事（４）その他	
議長	議事（４）その他として、何か事務局からあるか。
事務局	特にない。
議長	これで、本日の議事はすべて終了した。
閉 会	

別紙

所沢市男女共同参画審議会 委員名簿

条例区分	ふりがな 氏 名	選出団体・機関	出欠
第29条 第1号	おさか えいこ 櫻坂 英子	駿河台大学	出席
〃	ジョエル・マッシューズ	東京都立大学	出席
第29条 第2号	しげの ゆうた 重野 裕太	所沢市PTA連合会	出席
〃	みはら ゆきこ 三原 由紀子	所沢市自治連合会	出席
〃	さいとう ちさと 齋藤 千里	所沢市連合婦人会	出席
〃	みかも ひさのり 美甘 寿規	所沢市社会福祉協議会	出席
〃	もり あいこ 森 愛子	所沢人権擁護委員協議会 所沢部会	出席
第29条 第3号	あらい じゅんこ 荒井 純子	埼玉県西部福祉事務所	出席
〃	かない こういち 金井 宏一	埼玉県所沢児童相談所	出席
〃	もろい みちこ 諸井 美智子	所沢公共職業安定所	出席
〃	わたなべ ちづこ 渡辺 千津子	埼玉県男女共同参画推進 センター	出席
第29条 第4号	ひらた かずまさ 平田 和正	公募	欠席
〃	いしざき ようこ 石崎 陽子	公募	出席
〃	さえき えみ 佐伯 恵美	公募	欠席